

# 憲法を歩く

## 再検証・沖縄の闘いの原点とこれから

日本国憲法がピンチです！こんな時だからこそ、もう一度憲法について学び直してみませんか？それも、狭い部屋の中で机を並べてではなく、沖縄の戦後史・今を象徴する現場を歩きながら...

憲法の理念である「権利」「自由」を獲得していく人々の闘いが戦後沖縄の原点であり、これまでの沖縄を築いてきました。そして、現在の混迷する状況を打開するためにも、もう一度憲法を土台にして私たちの未来を築いていく必要があります。このシリーズでは、皆さんと一緒に現場を訪れて、憲法の視点からもう一度様々な問題について再検証し、あるべき未来について考えます

### 本シリーズの特徴

- ・ 沖縄の戦後史と現在をいくつかのテーマに沿って切りとり、憲法の視点からとらえ直す。
- ・ フィールドワークを通して、現場で当事者の声を聞くことを重視する。
- ・ 憲法に詳しい方に「コメンテーター」として同行してもらい、憲法の視点からコメントしてもらおう。
- ・ 隔月または3ヶ月に一度開催する。

### 学習会予定

開催迫る!

開催月(仮)	テーマ(仮)	内容(仮)	講師
08年 1月27日 (日)	安田、安波から高江へ 平和的生存権を獲得するやんばらの闘い	安田の実弾射撃訓練反対闘争 安波のハリアーパッド建設阻止闘争 高江のヘリパッド増設阻止の闘い	宮城鉄行さん 古堅実吉さん
08年3月	憲法を实践する村 読谷村の闘いから学ぶ~	補助飛行場返還までの闘い やちむんの里作り など	(未定)
08年5月	安保が憲法を破壊する ~米軍が優先される現実を斬る~	宮森小への米軍機墜落事件 米軍による事件・事故 契約期限切れの像のオリ など	(未定)
08年7月	「イモ・はだし論」はいつまで? ~振興金が揺るがず憲法の理念~	イモ・はだし論について 基地交付金の現実 島田懇・北部振興事業の実態 など	(未定)
08年9月	憲法と自衛隊 ~米軍と一体化する現実から問う~	日米合同演習の実態 軍民共用・那覇空港の現実 嘉手納ラプコンとは? など	(未定)

その他のテーマも企画中！皆さんからのアイデアもドシドシお寄せ下さい！

沖縄平和ネットワーク 〒902-0061 那覇市古島1-14-6 教育福祉会館406

TEL 098-886-1215 (平日13時~17時) FAX 098-882-2777 (常時対応可能)

ホームページ <http://www.okinawaheiwa.net/>